

# しいの実

鈴鹿市立鈴西小学校

目指す学校像「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

## ■ 1年生が、凧揚げを楽しみました！

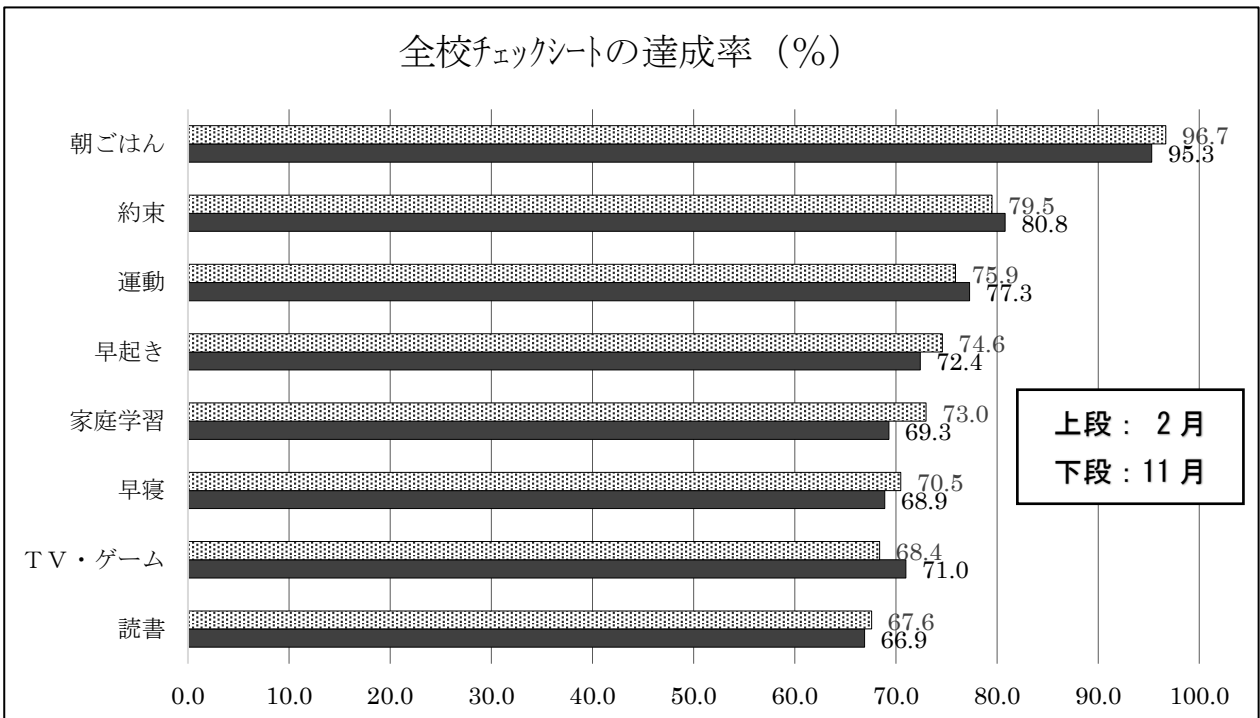
3月4日(木)に、大勢の地域ボランティアや保護者の方々にお世話になり、1年生が自分で作った凧を揚げる体験をしました。当日は風がなく自分たちで走って揚げましたが、だんだんとコツをつかみ糸を長くして空高くまで揚げることができました。



## ■ 家庭学習強化週間の取組、5項目が伸びました！

2月20日(土)～26日(金)の一週間、チェックシートの取組へのご協力、ありがとうございました。今回の結果を、11月実施の結果と比較して報告します。

2月の結果では、「朝ごはん」、「早起き」、「家庭学習」、「早寝」、「読書」の5項目を改善することができました。特に「家庭学習」では、3.7ポイント上昇しました。



## ■ 思い出に残る、6年生を送る会！

2月26日(金)に、コロナ対策で例年より時間は短めでしたが、お世話になった6年生に感謝の気持ちを込めて、みなでお別れを惜しむ「6年生を送る会」を行いました。

トップバッターは1・2・3年生の呼び掛け「お祝いのことば」。3つの学年の縦割り班の3,4人で一つ一つの言葉を担当しました。中でも「登校や下校のときには」「わたし達を見守ってくれました」「ころんで怪我をしたときに」「『大丈夫?』と言ってくれました」が印象に残りました。また、壁画の素材や6年生へのメダルを作りました。

次は4年生。運動会や森のまつり、マラソン大会など1年間の学校生活を再現する劇を演じ、その中の間違いを探すなど、おもしろいクイズで会場を盛り上げてくれました。

5年生は、まず卒業生と在校生との対決ゲーム、「コマ回し」「けん玉」「リフティング」「縄跳び」の4種目。「けん玉」では最後の3名に6年生2名が残ったり、優勝者の3年生はけん先に入れる技「とめけん」を連続4回成功させたりと会場を沸かせてくれました。さらにもう1つ、NiziUの「Make you happy」でノリノリのダンスも見せてくれました。

6年生から在校生には、軽快なリズムで迫力のある「テキーラ」の楽器演奏。ダンスや「テキーラ」の掛け声も加わり、コロナ禍をひと時忘れさせてくれる明るさでした。

出し物の他に、5年生は壁面の飾りつけなどの会場設営・準備から当日の運営・進行までを自分たちの力でやり遂げました。この経験を通して、5年生は、最上級生というバトンを6年生からしっかりと受け継いでくれたことと思います。



## ■ 1年生が、凧揚げを楽しみました！

1月18日(土)の土曜授業の1限目で、1年生がたくさん保護者や地域のボランティアの方々にお世話になり、凧の揚げ方を教わったあと凧を揚げました。子どもたちの凧には、干支の「ネズミ」や「ネコ」、流行りの「タピオカ」など絵が描かれていました。

当日は、穏やかな日差しがあり暖かい日でしたが、あいにく風がほとんどなく、校庭の大きな樹木を越えるほど高く凧を揚げることはできませんでした。そのような中、子どもたちは凧を揚げようと、運動場を一生懸命に走っていました。